

平成 24 年度第 1 回経営会議概要

- 1 開催日時：平成 24 年 7 月 17 日（火）10:30～11:30
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

議題 1 「平成 25 年度三重県経営方針（案）」の策定に向けた二役等との協議の進め方について

【大橋企画課長】（資料 1 に基づきスケジュール、協議様式などを説明）

【山川雇用経済部長】

秋の政策協議の「一堂に会して」というのは、どんな感じなのか。

【大橋企画課長】

プレ協議は細かい事業まで協議いただく予定なので、部局長と二役と個別に協議をいただく。秋の政策協議は、県の重要事項を決めていくということで、取締役会のような感じで、今回の会議のように部局長に一堂に集まっていたくイメージである。

【真伏教育長】

秋の政策協議では細かいところの議論はどうするのか。また、一堂に会して黙って聞いているのか。

【大橋企画課長】

それこそ取締役会なので、各部局長のいろんな意見を期待している。

【山川雇用経済部長】

協議の仕方は、部局ごとにしてほしい。

【大橋企画課長】

明日の担当者会議で案を提示する。

【鈴木知事】

・様式 1～4 があるが、春の政策協議では、部局長の思いと資料を作成する職員の温度差に愕然とした。よく部局内で議論して、資料ではこう書いてあるが、〇〇です、といったことのないようにしてほしい。

・正直に、良いことも悪いことも書いてほしい。

・市町との関係があるものは、メリット・デメリットなど丁寧に書いてほしい。

・事業ベース的なことが多いが、広域行政における文化振興のあり方など、根本的な議論も是非、様式 3 で行いたい。平成 15 年、18 年に策定して、10 年、15 年たったというものが多い。時の経過を踏まえ、根本的な議論を 1 回目の協議では行いたい。

【山口戦略企画部長】

スケジュール表では、経営方針（案）の議会への提示が、これまでの 9 月の開会日と 10 月の予算決算常任委員会の 2 段階から、10 月 11 日の全員協議会で提示としているが、まだ、正式に議会とは調整していない。今後、議会と調整していく。

議題 2 地域機関の見直しについて

【田中総務課長】（資料 2 に基づき概要説明）

【稲垣防災対策部長】

危機管理の流れについて、地域と本庁の関係で情報伝達が遅くならないような仕組みが必要。危機管理地域統括監は専任か。

【田中総務課長】

所長が兼務することを想定している。

【藤本地域連携部長】

危機管理地域統括監と所長が兼務して、現状よりも密接に横連携できる仕組みの構築が必要。

【真伏教育長】

現場重視と簡素・効率のバランスの中で、事務所の配置数についても議論・検討をするべきではないか。

【鈴木知事】

今後も十分な議論を行うこと。